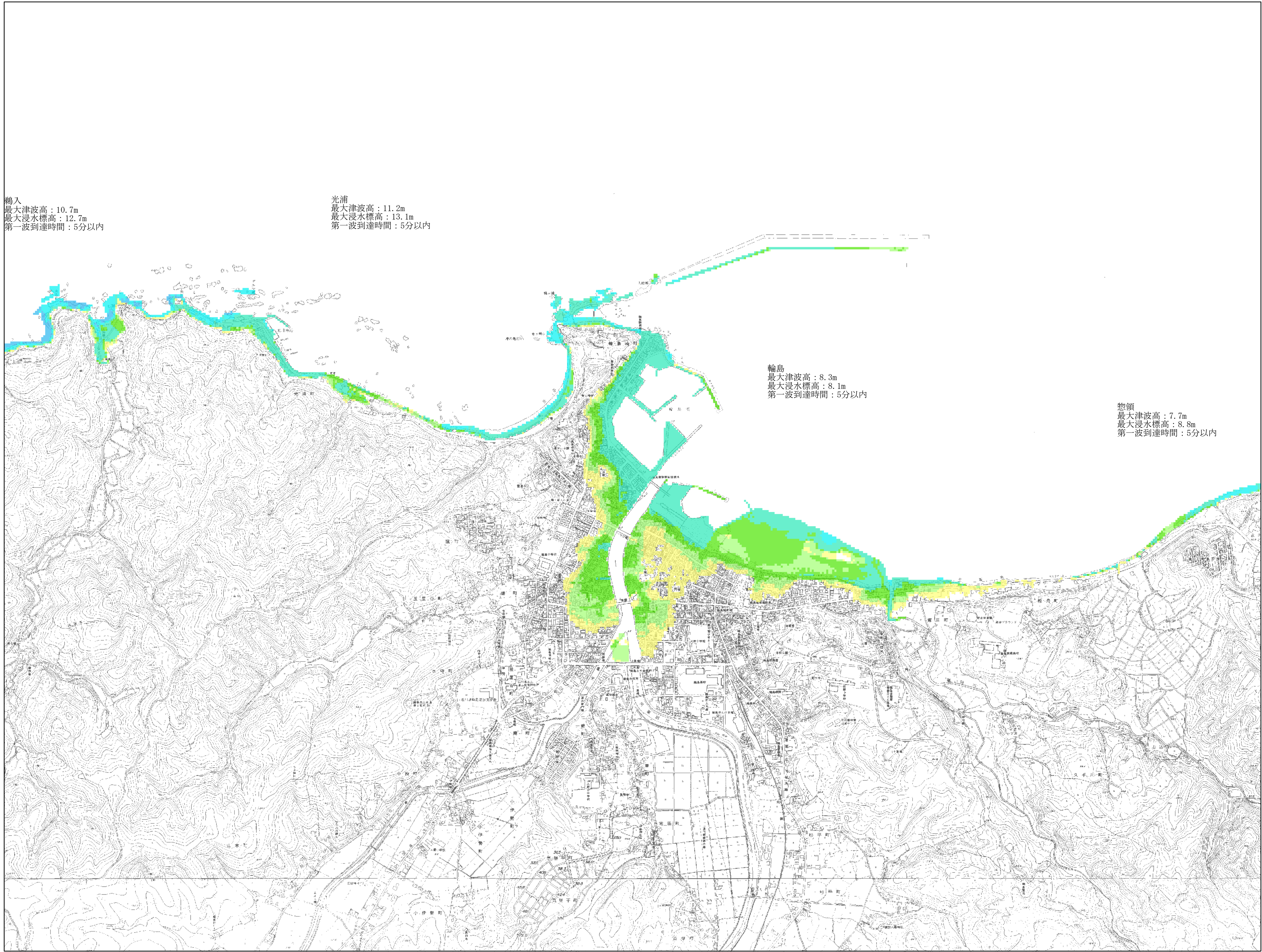


石川県津波浸水想定区域図（最大浸水深予測図）

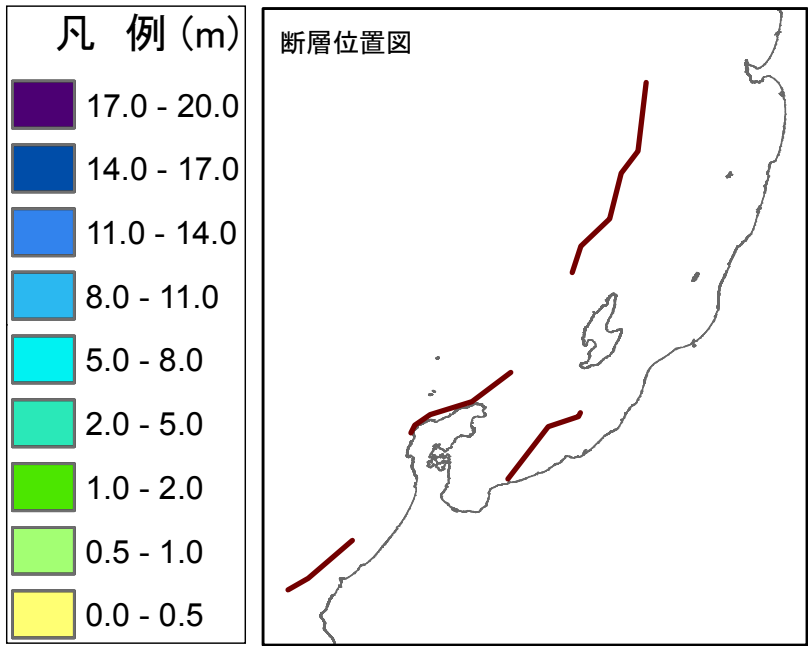
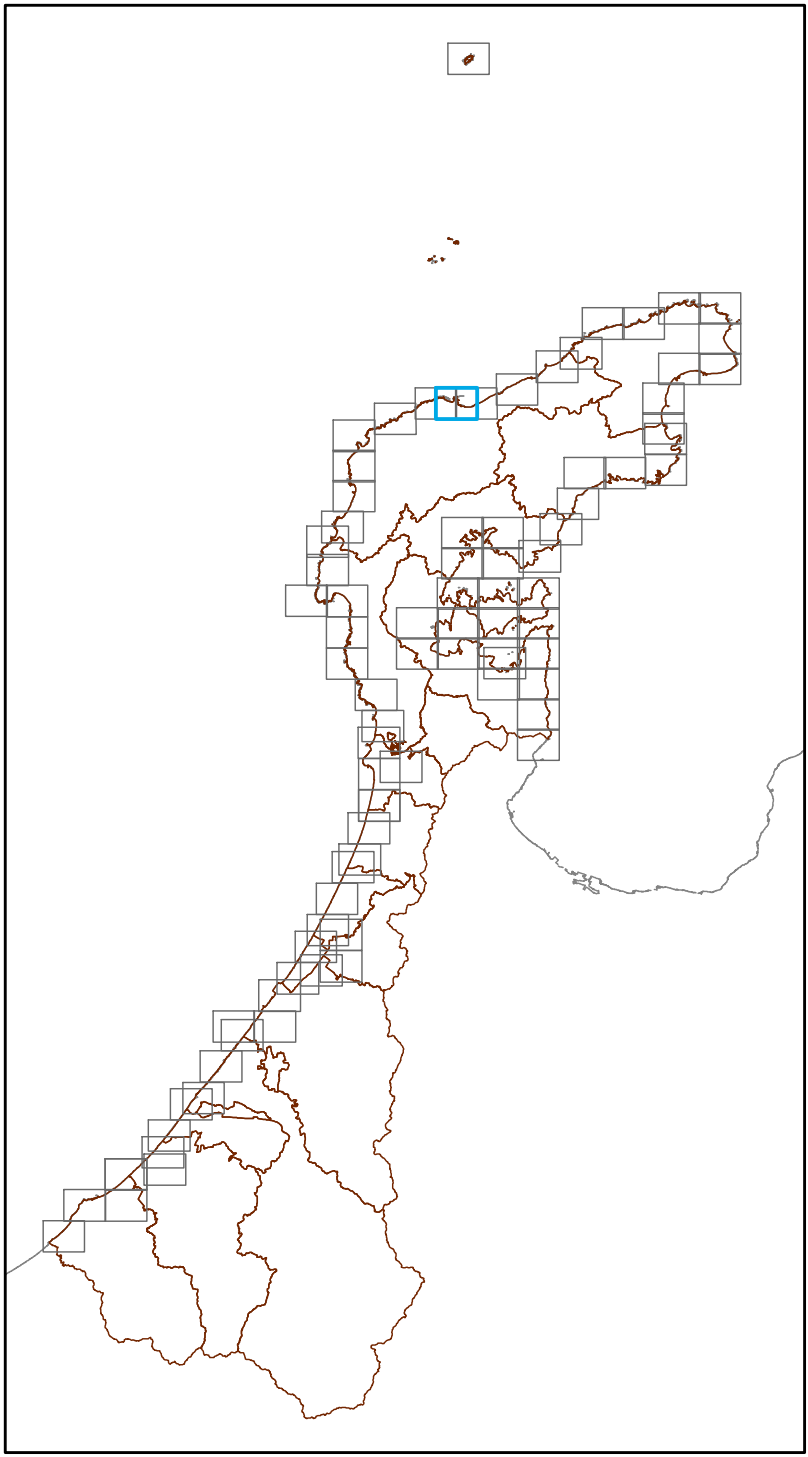
輪島市街地

1211



最大浸水深予測図

想定地震: 4波源
堤防条件: 構造物あり・なし
潮位条件: 満潮位
メッシュサイズ: 10m × 10m



石川県では、海域における最新の海底活断層調査結果をもとに、“日本海東縁部”、“能登半島東方沖”、“能登半島北方沖”及び“石川県西方沖”に4つの波源を設定しました。この津波浸水想定区域図は、それら4つの波源のシミュレーション結果を重ね合わせ、最も危険な値を示したものです。

【活用の際の留意事項】

1) シミュレーション結果については、今回想定した波源による津波が発生した場合を想定したものであり、震源の位置等により、個々の地域においては、浸水域が拡大するなどの可能性があります。

2) この地図をもとに津波ハザードマップを作成する場合は、上記 1) を考慮するため、関連するマニュアル類※を参考にバッファゾーンを設定するなどの工夫をしてください。

(※マニュアル類)
※「津波・高潮ハザードマップマニュアル」平成16年4月、内閣府防災担当ほか監修、財団法人沿岸開発技術研究センター刊
※「津波避難ビル等ガイドライン」平成17年6月、津波避難ビル等に係るガイドライン検討会および内閣府政策統括官（防災担当）刊
※「洪水等避難計画作成支援マニュアル」平成17年3月、石川県

平成24年3月 石川県

この浸水想定区域図は、背景図として「輪島市(1/10,000、昭和54年)」及び「門前町全図(1/10,000、昭和56年)」を編集・加工し利用したものです。

1:10,000

